

改訂版

令和3(2021)年度

TWDU

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

(2年次学士編入学
学生募集要項)

医学部医学科



国立大学法人

東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

＜目 次＞

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
募集要項	
1 募集の目的	3
2 募集人員	3
3 入学年次	3
4 入学の時期	3
5 出願資格	3
6 出願時の留意点	3
7 入学者選抜方法	4
8 出願期間及び出願方法等	4
9 出願書類等	5
10 障害のある志願者の事前相談（受験上の配慮）	7
11 合格発表	7
12 入学手続	7
13 追加合格	8
14 個人情報の取扱い	8
15 注意事項	9
学士編入学試験実施状況（2020年度）	9
入学科及び授業料の免除並びに徴収猶予について	10
東京医科歯科大学位置図	11

入学者選抜日程

- | | |
|------------|--|
| 1. 出 願 期 間 | 2020年5月25日（月）～ 5月29日（金）17時必着
※2020年5月1日（金）より入学検定料の振込可 |
| 2. 試 験 期 日 | (1) 第1次選抜（学力検査）2020年 9月 9日（水）
(2) 第2次選抜（面接試験）2020年 10月 5日（月） |
| 3. 合 格 発 表 | (1) 第1次選抜合格者発表 2020年 9月 28日（月）13時
(2) 最 終 合 格 発 表 2020年 10月 21日（水）13時 |
| 4. 入学手続期間 | 2020年 10月 26日（月）～ 10月 30日（金） |

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【基本理念】

「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」

学問と教育の聖地、湯島・昌平坂に建つ本学は、医療系総合大学として「知と癒しの匠」を創造し、東京のこの地から世界へと翼を広げ、人々の健康と社会の福祉に貢献します。

・教育について

幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観、自ら考え解決する創造性と開拓力、国際性と指導力を備えた人材を育成します。

・研究について

さまざまな学問領域の英知を結集して、時代に先駆ける研究を推し進め、その成果を広く社会に還元します。

・医療について

心と身体を癒す質の高い医療を、地域に提供するとともに、国内さらに世界へと広めていきます。

この理念に基づき、本学の全構成員がそれぞれの役割を自覚し、自らの使命を果たします。

【教育理念】

1. 幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の涵養を目指す

病める人と向き合う医療人は、患者の痛みが分かり、そして患者を取り巻く様々な状況をも理解しなければなりません。それには豊かな教養と人間への深い洞察力、高い倫理観と説明能力を備えなければなりません。

2. 自己問題提起、自己問題解決型の創造力豊かな人間を養成する

学業あるいは研究に当たっては、何事も鵜呑みにすることなく、疑問を投げかけ、種々の情報を収集、解析し、自ら解決する能力が求められます。そうしてはじめて、独創的な研究を推進できる人材が育まれます。

3. 国際感覚と国際競争力に優れる人材を養成する

研究成果が即座に世界に伝播する現代において、医療の分野でもその情報と時間の共有化が益々進んでいます。このような状況の中で、立ち遅れない、むしろ最先端に行く人材の養成に努めます。そのために海外教育研究拠点、海外国際交流協定校への派遣を積極的に推進します。

【アドミッション・ポリシー】

《求める学生像》

東京医科歯科大学は、本学の基本理念に共感し、本学で学ぶという強い意志をもった多様な人材を国内各地のみならず世界各国から受け入れたいと考えています。

本学の使命は、研究者・医療人のリーダーを育て、広く社会・人類に貢献する人材を育成することです。それを実現するためには、幅広い教養と知識や、医療・生命科学への旺盛な好奇心のもと、問題を発見し、解決していく能力が必要となります。

また、本学に入学し培われた経験は、日本国内のみならず、世界に発信していかなければなりません。そのためには、国内外に幅広く目を向け、医療・社会に貢献・還元するという使命感を在学中から意識し、卒業後に実践していく能力が必要です。

このように、本学で学ぶために必要な基礎学力と、それをさらに発展させる力、自ら考え学習する能力と、それを生涯にわたって継続する力と意志、年齢相応の成熟度を備え、社会に貢献するために必要な倫理観およびこれから伸びる力を有している人材を求めます。

《 入学試験の基本方針 》

本学の入学試験では、学力検査などにより、高等学校において修得すべき知識・技能と、それらを基にした応用力・展開力を評価します。

面接および提出書類により、医療に従事する者としての資質および適性、医療・生命科学領域に対する強い関心をもち、それらの将来的な課題に対し、自ら考え解決しようとする力およびこれまでの主体性をもった取り組み（高等学校等在籍時の自己の活動、国際感覚に優れる活動など）を評価します。

医学部医学科

【 教育理念 】

疾患の治療と予防及び健康の保持・増進を研究し、その成果を広く医療・福祉に応用する医学の発展を担う指導者を育成します。

【 教育目標 】

1. 幅広い教養と豊かな感性を備え、広い視野と高い倫理観をもつ人間性を培う。
2. 自ら問題を提起して解決し、医学のフロンティアを切り開く創造能力を修得する。
3. 世界的規模で働く国際人としての意識を持ち、世界に貢献できる医師・医学研究者を養成する。

【 アドミッション・ポリシー 】

《 求める学生像 》

1. 医学・医療に深い関心をもち、生涯にわたり学習し、知識と技能を向上させる意志を有している。
2. 卓越した知的能力、科学的思考能力とそれを発展させる潜在力を有している。
3. 優秀な能力を他者・社会のために活用する利他・奉仕の心を有している。
4. 多彩な情報から問題点を抽出し、解決に導く意欲と能力を備えている。
5. 他者への思いやりや協調性のもと、国内外の多種多様な状況を理解する力と未来への想像力を備えている。
6. 一般言語能力と、将来、国際語を駆使できる能力を有している。
7. 学士としての知識と経験や社会活動に基づく成熟した人格を有している。
8. 常に新しい医療環境に対応し、医学・医療の発展に寄与する次世代指導者としての資質を有している。
9. 多様な分野が関与する現代医学の中で、独自性の高い分野で活躍し、新しい分野を開拓する能力を有している。

《 入学試験の基本方針 》

学力検査以外の評価方針を記載します。

面接および提出書類により、大学以降の学習や研究成果を踏まえて、論理的思考能力、リーダーシップ能力、コミュニケーション能力などを評価し、特に、医学・医療の発展に貢献する潜在性や熱意、独自の視点などを確認します。

《 入学までに心がけて欲しいこと 》

高等学校で学習する全ての教科が医学科教育の土台となります。各教科において基礎学力を幅広く身につけておくことが必要です。本学入学前に身につけておく基本要件は、高等学校での履修教科・科目の基本からの理解です。理数系科目においては、常になぜそうなるかを考えながら、より高い学力を獲得するよう心がける必要があります。また医学の基盤となる生物学についての理解を深め、普段から医学・医療に関する知識を得るよう努力してください。医学科教育においては、社会的一般常識、読解力、作文能力、コミュニケーション能力も重要です。多様な背景をもつ人たちとやりとりできるようなレベルを目指して社会的視野の涵養に努め、また日本語・英語能力の向上に努めてください。

募集要項

1 募集の目的

人格的に成熟し、医学への強い志望動機をもった人材を広い領域から選抜して、先端科学、情報科学、生命倫理など多様な分野が関与する現代の医学の中で、常に新しい医療環境に対応し、医学の発展に寄与できる次世代の指導者（医師、医学研究者、国際的な視野を持つ医療人）を育成することを目的とする。

2 募集人員 5名

3 入学年次 第2年次（編入学）

4 入学の時期 2021年4月

5 出願資格

本学に出願できる者は、次の(1)～(3)のいずれかを満たす者とし、出願期間の初日から起算して2年以内に受験したTOEFLのスコアが、PBT550点又はiBT80点以上の者とする。

(1) 修業年限4年以上の大学を卒業した者（学士）又は2021年3月卒業見込みの者

（ただし、医学を履修する課程を卒業した者又は在学中の者を除く。）

(2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者

(3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（学校教育における15年の課程を修了し、学士の学位に相当する学位を取得したと大学において認めた者を含む。）及び2021年3月修了見込みの者

6 出願時の留意点

出願に際して、出願期間の初日から起算して2年以内に受験したTOEFLのスコアレポート（原本）を提出すること。（受験票送付の際に返送する。）

※ PBT（ペーパー版TOEFLテスト）、iBT（インターネット版TOEFLテスト）のいずれかのスコアレポートを提出すること。

またはスコアレポートを試験実施機関であるETS（Educational Testing Service）から本学へ直送すること。（DI code: 8195）

なお、TOEFL-ITP（団体向けTOEFLテストプログラム）は認められないので注意すること。

※ これからTOEFLを受験する者は、受験後スコアレポート到着まで1ヶ月以上を要することが多いため、十分な余裕を持って受験すること。

（本募集要項6ページ参照のこと。）

7 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、面接試験の成績、出願書類を総合して判定する。

(1) 第1次選抜

学力検査及び書類審査を実施し、募集人員の4倍程度（約20名）を第1次選抜合格者とする。

選抜期日	実施科目	試験時間	試験会場
2020年9月9日（水）	自然科学総合問題 （英語により出題する場合がある。）	9：30～11：00	東京医科歯科大学 文京区湯島1-5-45 （湯島地区）

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、面接試験を実施し、学力検査及び書類審査の成績と総合して最終合格者を決定する。

面接期日	試験	試験時間	面接会場
2020年10月5日（月）	面接	後日通知する	東京医科歯科大学 文京区湯島1-5-45 （湯島地区）

※医療人をめざす学生としての資質及び適性について評価し、面接評価結果が一定の水準以上の者を合格とする。

8 出願期間及び出願方法等

(1) 出願期間 2020年5月25日（月）～2020年5月29日（金）（17時必着）

※2020年5月1日（金）より入学検定料の振込可

(2) 出願方法等

①本学ホームページよりダウンロードした「宛名票」を角型2号封筒に貼り付け、出願書類を一括同封し、必ず書留速達郵便により、2020年5月29日（金）の17時までに本学へ到着するように送付すること。

②出願期間後に到着した書類等は、いかなる理由（天災によるものを除く。）があっても受理しない。また、出願期間に到着した場合においても、書類等に不備がある場合は受理できないことがある。

③出願手続きが完了した者に係る検定料及び出願書類等は、いかなる理由があっても返還しない。

④大学の窓口へ直接持参の出願書類等は一切受理しない。

(3) 出願書類等送付先

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

東京医科歯科大学 統合教育機構入試課学部入試係

(4) 出願受理の通知

出願書類等を受理した場合は、受験番号を記入した「受験票」を本人あてに送付し、受理した旨の通知とする。

9 出願書類等

本学所定の様式1～11については、以下の本学ホームページよりダウンロードして使用すること。

http://www.tmd.ac.jp/admissions/faculty2/system/8_58d9e64302011/index.html

提出書類等		摘 要
1	入 学 志 願 票	1 本学所定の様式1, 2に, 志願者が自筆で記入すること。
2	受 験 票 写真票 (照合票)	2 黒又は青のボールペンで丁寧に記入すること。 3 誤って記入した場合は, 誤記入の部分を二重線で消し訂正すること。 4 ※の欄は, 記入しないこと。 5 写真は, 出願以前3ヶ月以内に撮影した, 正面, 無帽, 上半身, 縦4cm×横3cmのものを使用し, 「入学志願票」, 「受験票」, 「写真票 (照合票)」に同一のものを貼付すること。 (写真は3枚必要) 6 他の大学・大学院等を併願している者又はその予定がある者は, 必ず, その併願先を記入すること。 7 「現住所」欄及び「入試に関する確実な連絡先」欄は, 提出書類等の不備についての問い合わせ, 追加合格の連絡等を行う場合に確実に連絡できる場所を記入すること。
3	経 歴 調 書	本学所定の様式3を使用すること。 学歴は, 高等学校卒業からのすべての学歴を記入すること。
4	卒 業 (見 込) 証 明 書 等	出願資格による出身大学等の卒業 (見込) 証明書を提出すること。 (注) 最終学歴が大学院であっても, 大学の証明書を提出すること。 ただし, 出願資格が「学校教育法 (昭和22年法律第26号) 第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者」については, 学位授与証明書を提出すること。
5	成 績 証 明 書	出身大学 (学部) 長が作成し, 厳封したものであること。 (注) 最終学歴が大学院であっても, 大学の証明書を提出すること。
6	推 薦 書	本学所定の様式4を使用すること。 入学志願者に関する問い合わせが可能な卒業研究指導教員, 学位論文指導教員, 又はこれに準ずる者 (教員であることが望ましい。) 1名が記入したもの。
7	住 民 票 等 (注) 外国籍の者のみ	① 居住している市区町村長の発行する, 在留資格及び在留期間が明示されているもの。 ② 外国から直接出願する場合は, 戸籍抄本又は市民籍等出身国の公的機関が発行する居住証明書 (和訳又は英訳添付)。
8	これまで大学 (大学院) で取 り組んできた主 な研究課題等 (1,000字)	本学所定の様式5を使用すること。 (1) 卒業論文, 卒業研究, 所属ゼミでの発表など, 卒業や学位取得のため要求される主な研究, 勉学の成果について, 専門外の者にもその概要が理解できるよう記述すること。 現在進行中の研究については, 現在までの経過と今後の見通しについて述べること。 (2) すでに提出された論文, あるいは発表された刊行物等がある場合には, 備考欄にその一覧を記入すること。 (3) ボランティア活動の経験があれば, その活動内容について, 記入すること。
9	医学部志望の動 機 (400字)	本学所定の様式6を使用し, 与えられた字数以内で記述すること。

10	卒業後の展望 (400字)	本学所定の様式7を使用し、与えられた字数以内で記述すること。
11	TOEFLスコア レポート※	出願期間の初日から起算して2年以内に受験したTOEFLのスコアレポート(原本)を提出すること。(原本は、受験票を送付する際に同封して返却する。) なお、スコアレポートを試験実施機関であるETS (Educational Testing Service) から本学へ直送するよう手配してもよい。(DI code: 8195)
12	入学検定料	30,000円(※振込手数料は振込人負担とする。) 以下の検定料振込先に振り込むこと。出願の際、振り込んだことがわかる証明書を同封すること。 検定料振込先：三菱UFJ銀行 本店 普通預金 7897115 国立大学法人 東京医科歯科大学 振込人氏名の前に、必ず「11000」の番号を入力し振り込むこと。 外国から直接送金を希望する場合は、別途入試課へメールで相談すること。
13	受験票等 送付用封筒	本学所定の様式8～10に、本学からの通知が確実に届く住所、氏名を所定の欄に明記し、返信用郵便切手(750円分)を貼付すること。 (注)簡易書留速達郵便で送付するため、不在の場合は、郵便局保管期間内に必ず受領すること。
14	第1次選抜結果 通知用封筒 (合格発表日に発送する)	
15	最終結果 通知用封筒 (合格発表日に発送する)	
16	出願書類確認票	出願する際に、本学所定の様式11により、出願書類が揃っていることを確認すること。 (注)様式11も同封して送付すること。

※ TOEFL (Test of English as a Foreign Language) は、米国の非営利教育機関ETS (Educational Testing Service) によって開発された英語能力判定試験で、日本では国際教育交換協議会TOEFL事業部が広報活動を、プロメトリック(株)が試験を実施している。

【問い合わせ等】

一般的な質問については国際教育交換協議会 TOEFL 事業部のホームページ (<https://www.cieej.or.jp/toefl/>) を参照すること。

その上で更に質問がある場合は、下記に問い合わせること。

問い合わせ内容	問い合わせ先
・テストそのものについて ・テストに関する受験者個人情報について ・スコア発行・発送状況について ・受験料引落とし、払い戻しについて	Educational Testing Service Customer Support Center in Japan TEL : 0120-981-925 (月～金※祝祭日は除く 9:00～17:00)
・TOEFL iBT®申込みについて ・TOEFL iBT®受験に関わる一般情報について	プロメトリック株式会社 RRC予約センター TEL : 03-6204-9830 (月～金※祝祭日は除く 9:00～18:00)

10 障害のある志願者の事前相談（受験上の配慮）

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に準拠）があり、受験上又は修学上配慮を必要とする者は、出願に先立ち、本学と事前相談を行うことが必要となるので、健康診断書等関係書類を添えて申し出ること。

必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等により相談を行い、その相談結果により、障害・程度に応じた配慮事項を決定する。

なお、体幹及び両上下肢等に障害があり、代筆解答を必要とする者は、出願期間前のできる限り早い時期に申し出ること。

注1. 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を持参して受験する場合も、受験上の配慮の申し出が必要となる。

注2. 出願後に不慮の事故等（交通事故、部活動中の事故、発病等）のため受験上の配慮を希望する者は、「受験票」及び「医師の診断書」を持参し申し出ること。

なお、申し出が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちに出来ないような場合には、希望する受験上の配慮が行えないこともあるので、注意すること。

《申し出及び事前相談の期限》 2020年5月18日（月） まで

《連絡先》 〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

東京医科歯科大学 統合教育機構入試課学部入試係

Mail: nyu-gakubu-02.adm@tmd.ac.jp

FAX: 03-5803-0106

11 合格発表

第1次選抜合格発表 2020年 9月28日（月）13時

最終合格発表 2020年10月21日（水）13時

(1) 本学ホームページ（<http://www.tmd.ac.jp/>）に合格者の受験番号を発表する。

(2) 受験者には、簡易書留速達郵便により結果を通知する。

最終合格者には、結果通知に入学手続関係書類を同封する。

ただし、ホームページ上での発表は、参考として閲覧の上、必ず上記の結果通知により確認すること。

(3) 合格発表についての電話等による問い合わせには一切応じない。

12 入学手続

(1) 入学手続日時

2020年10月26日（月）～ 10月30日（金）

（注）1. 書留速達郵便にて、10月30日（金）17時までに必着のこと。

2. 「入学料免除」又は「入学料徴収猶予」制度を利用する者は、**事前に**学生支援・保健管理機構学生支援事務室の窓口で所定の手続をとること。（10ページ参照）

(2) 送付先

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

東京医科歯科大学 統合教育機構入試課学部入試係

(3) 入学手続に必要なもの

① 入学料 282,000円 (2020年度実績)

(注) 1. 入学料は、合格通知に同封する「大学所定の振込依頼書」により、最寄りの銀行窓口（ゆうちょ銀行からは振込不可）から、本学に来学する前に納付すること（振込手数料は、振込人負担）。その際銀行から発行される「東京医科歯科大学入学料納付証明書」に銀行収納印があることを確認すること。

2. ATM（現金自動預払機）による振込みはできないので、必ず銀行窓口で払い込むこと。

3. 「入学料免除」又は「入学料徴収猶予」の申請を行う者は入学手続の際に学生支援事務室窓口に申請すること。(10ページ参照)

② 受験票（やむを得ず郵送する場合は写し）

(4) 授業料 (2020年度実績)

前期分	321,480円	年額 642,960円
後期分	321,480円	

(注) 授業料は、合格通知に同封する「預金口座振替依頼書」により、所定の手続を行い、入学後に指定された預金口座からの自動引き落としとなる。

(5) 留意事項

① 所定の入学手続期間に入学手続を行わない場合は、入学を辞退したものとして取り扱う。

② 納入済みの入学料は、いかなる理由があっても返還しない。

③ 入学料・授業料については、改定が行われた場合は、改定時から新料金が適用される。

④ 入学料・授業料の納付に関する問い合わせ先

財務施設部財務企画課収入管理係 (TEL: 03-5803-5048)

⑤ 「入学料免除」・「入学料徴収猶予」制度を利用する者（利用を考えている者）は、入学手続時に入学料を納入した場合、本制度を利用することができなくなるので、事前に学生支援・保健管理機構学生支援事務室学生支援総括係 (TEL: 03-5803-5077) へ問い合わせること。

⑥ 入学後、入学料・授業料の他に別途、諸経費が必要となる。

(入学関係書類とともに3月中旬までに案内を送付する。)

13 追加合格

(1) 2020年10月30日（金）の入学手続後に、募集人員に欠員が生じた場合には、2020年11月2日（月）以降に追加合格を行うことがある。

(2) 追加合格者には、出願時に提出した入学志願票の連絡先に合格及び入学手続についての連絡を行うので、必ず本人へ連絡を取れるようにしておくこと。

14 個人情報の取扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人東京医科歯科大学個人情報管理規則」に基づき、次のとおり取り扱う。

(1) 個人情報の利用

① 出願書類に記載された個人情報については、入学者選抜業務（出願登録処理、選抜実施、合格発表、入学手続）を行うために利用する。

② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報を、今後の入学者選抜及び大学教育の改善のための調査研究や学術研究の資料として利用する場合がある。

(調査研究の発表に際しては、個人が特定できない形で行う。)

③ 入学者の個人情報については、教務関係（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

(2) 個人情報に関する業務の委託

上記(1)の各種業務での利用に当たっては、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、一部の業務を外部の事業者へ委託することがある。

15 注意事項

- (1) 出願後の提出書類の内容変更は、一切認めない。
- (2) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合は、入学許可を取り消すことがある。
- (3) 第1次選抜（学力検査）当日は、9時10分までに各自の試験室に入室すること。
- (4) 第1次選抜及び第2次選抜の際には、必ず「受験票」を持参すること。
- (5) 照会は、メール又はFAXにより行うこと。
(氏名、返信用のメールアドレス又は返信用のFAX番号を記入すること。)

《照会先》 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
東京医科歯科大学 統合教育機構入試課学部入試係
Mail: nyu-gakubu-02.adm@tmd.ac.jp
FAX: 03-5803-0106

学士編入学試験実施状況（2020年度）

	募集人員	志願者数	第1次選抜 合格者	第2次選抜 合格者	入学者
2年次学士 編入学試験	5名	36名	20名	5名	5名

入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予について

(注) 問い合わせ先 (窓口) : 学生支援・保健管理機構学生支援事務室学生支援総括係 (03-5803-5077)

令和3(2021)年度の入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度につきましては現在制度改正の準備が進んでおり、制度改正後の詳細については決まり次第、当ホームページにて公表する。

<http://www.tmd.ac.jp/campuslife/exemption/index.html>

(1) 入学料 [入学料 : 282,000円]

○免除

経済的に困難な学生の入学料を免除する制度である。(詳しくは「本学HP→学生生活→入学料・授業料の免除・徴収猶予について」を適宜確認すること。)

※免除書類提出後は、決定通知があるまで納付しないこと。

○徴収猶予

入学手続期間内に入学料の納付が困難で、学業が優秀と認められる者に対して許可される。

※猶予書類提出後は、決定通知があるまで納付しないこと。

◆申請方法

①入学手続き期間内に『「入学料徴収猶予申請書-「様式2」または「様式 2-2」』のみを学生支援事務室へ提出。

②他申請書類一式を所定の期間(4月頃)に提出する。

(提出期間は絶対厳守。提出期間を過ぎた場合は一切受付けない。)

※免除制度・徴収猶予制度共に、全額免除を許可された者または徴収猶予を認められた者を除くすべての者は、告示後14日以内に入学料を納付しない場合、除籍処分となりますので、注意すること。

(2) 授業料 [授業料(半期分) : 321,480円]

○免除

経済的に困難な学生の授業料を免除する制度である。(詳しくは本学 HP→学生生活→入学料・授業料の免除・徴収猶予について を適宜確認すること。)

○徴収猶予

授業料の納付が困難で、学業が優秀と認められる者に対して許可される。

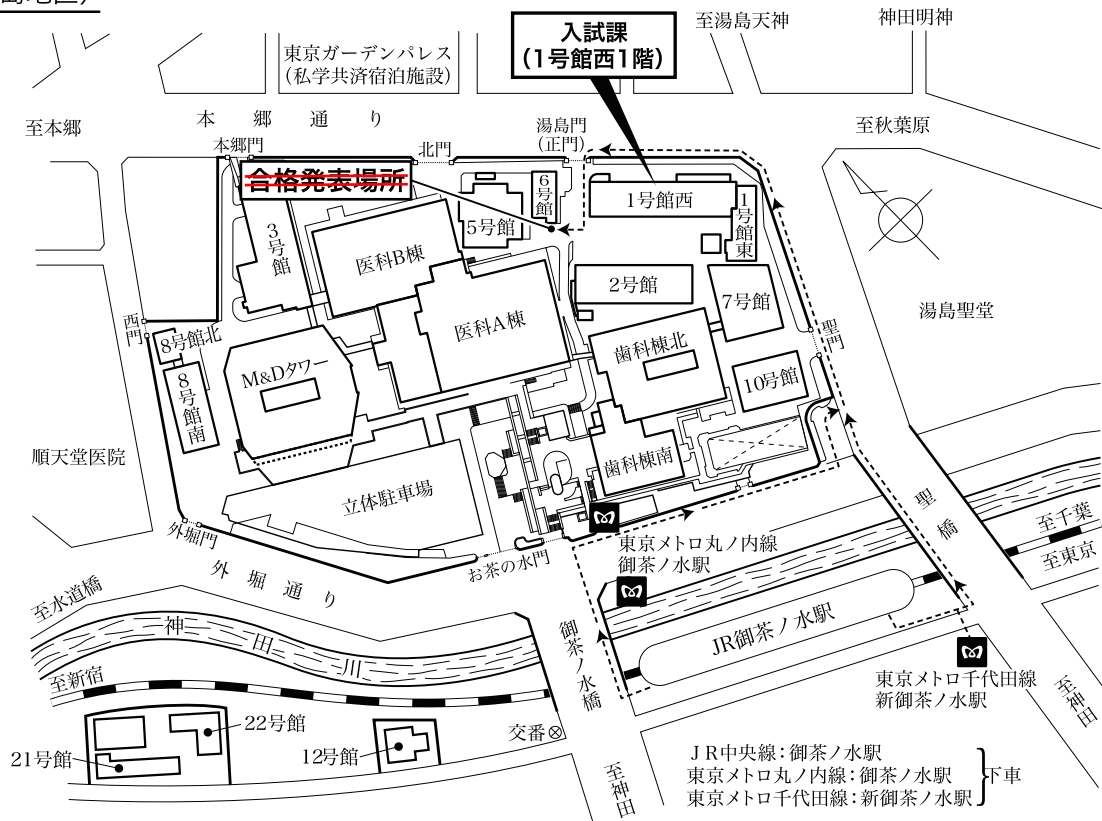
※猶予書類提出後は、決定通知があるまで納付しないこと。

※免除書類提出後は、決定通知があるまで納付しないこと。

(提出期間(4月頃)は絶対厳守。提出期間を過ぎた場合は一切受付けない。)

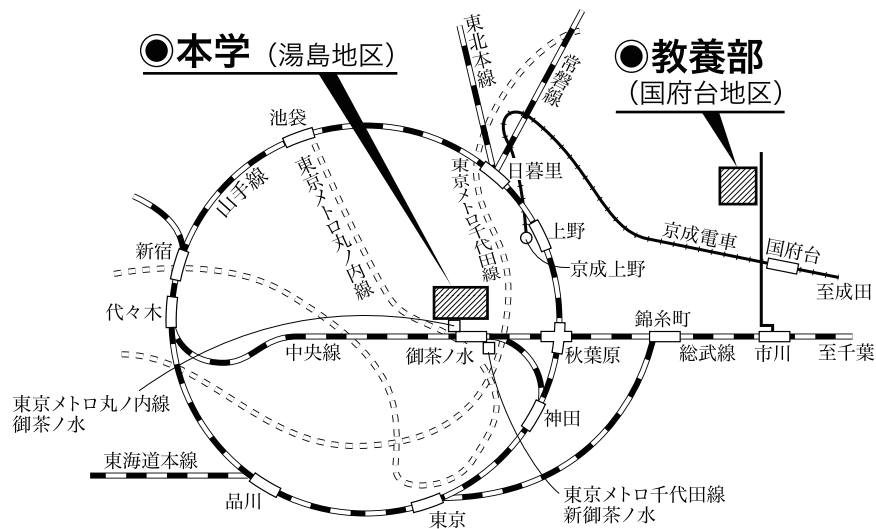
東京医科歯科大学位置図

●本学 (湯島地区)



●本学 (湯島地区)

●教養部 (国府台地区)





国立大学法人

東京医科歯科大学

所在地 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

電 話 (03) 5803-5084

URL <http://www.tmd.ac.jp>